

平成21年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成20年8月5日

上場会社名 株式会社 朝日ネット
 コード番号 3834 URL <http://asahi-net.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 公哉
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 中野 功一
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月14日

上場取引所 東

TEL 03-3569-3835

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	1,501	9.5	357	8.7	364	11.1	216	13.5
20年3月期第1四半期	1,371	—	328	—	328	—	190	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	6.66	—
20年3月期第1四半期	5.87	—

(注) 四半期財務諸表は、平成19年3月期第3四半期より作成しておりますので、平成20年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	8,444	7,356	87.1	226.44
20年3月期	8,479	7,464	88.0	229.79

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 7,356百万円 20年3月期 7,464百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	10.00	10.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	3,100	12.4	700	5.9	715	7.8	410	5.1	12.62
通期	6,400	14.1	1,550	13.3	1,580	13.8	920	12.7	28.32

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

[(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務情報等】4. その他をご覧ください。]

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 32,485,000株 20年3月期 32,485,000株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 100株 20年3月期 100株
 ③ 期中平均株式数(四半期累計期間) 21年3月期第1四半期 32,484,900株 20年3月期第1四半期 32,484,900株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

・上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の数値等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

・定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

I S P (インターネット・サービス・プロバイダー) 業界におきましては、平成20年3月末のインターネット接続契約数が3,272万人(前年度比5%増)に達し、とりわけF T T H (光ファイバー) の契約者数は1,215万人(前年度比38%増)となり、引き続き安定的に増加しております。

A S A H I ネットの会員数は、当第1四半期末で421千人(前年同期比10%増)となり、業界全体の伸び率を大きく上回っております。特にF T T H接続会員数は173千人(前年同期比39%増)と大幅に増加しております。

業界平均を大きく上回って会員数が増加している要因としては、日経ビジネス「アフターサービス満足度ランキング(I S P部門)」で第1位を獲得したことなど、各種お客様満足度調査で高い評価をいただいていることなどがあげられます。

収益面では、昨年度下期に会員数が大幅に増加した影響や、通信回線の合理化、回収コストの圧縮、仕入原価の低減などにより、売上高・利益ともに前年同期比で大きく改善し、年度の利益計画に対しても順調に推移しております。

また、昨年度から販売を始めた教育機関向けS N S 「マナバ」については、既に導入いただいた大学での利用者数拡大を図るとともに、新規の大学への納入を推進しております。

以上の結果、当第1四半期における売上高は1,501百万円(前年同期比9.5%増)、営業利益は357百万円(前年同期比8.7%増)、経常利益は364百万円(前年同期比11.1%増)となり、法人税等を差引いた四半期純利益は216百万円(前年同期比13.5%増)と増収増益となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

①資産負債の増減

当第1四半期末における資産総額は前事業年度末に比べ35百万円減少の8,444百万円となりました。また、負債総額は前事業年度末に比べ73百万円増加の1,088百万円、純資産は前事業年度末に比べ108百万円減少の7,356百万円となり、この結果、自己資本比率は87.1%となりました。

②キャッシュ・フロー

当第1四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ1,071百万円減少の2,168百万円となりました。なお、当四半期会計期間におけるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動におけるキャッシュ・フロー)

税引前四半期純利益は364百万円、仕入債務の増加が60百万円となりましたが、売上債権の増加が20百万円、法人税等の支払額が232百万円となり、営業活動により得た資金は225百万円となりました。

(投資活動におけるキャッシュ・フロー)

定期預金の預入による支出が1,000百万円あったほか、有形固定資産の取得による支出が11百万円あったことにより、投資活動により支出した資金は1,029百万円となりました。

(財務活動におけるキャッシュ・フロー)

財務活動において使用した資金は、配当金の支払額267百万円となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想につきましては平成20年5月8日公表時から変更していません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期会計期間末の貸倒実績率等が前事業年度に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前事業年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、当事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

③ 税金費用の計算

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

5. 【四半期財務諸表】

(1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,668,451	5,239,714
売掛金	1,265,873	1,245,404
有価証券	—	500,000
その他	115,567	95,382
貸倒引当金	△1,927	△1,900
流動資産合計	7,047,966	7,078,600
固定資産		
有形固定資産	184,260	193,650
無形固定資産	42,217	46,046
投資その他の資産	1,169,979	1,161,694
固定資産合計	1,396,457	1,401,392
資産合計	8,444,424	8,479,993
負債の部		
流動負債		
買掛金	211,700	166,942
未払金	554,334	540,316
未払法人税等	137,959	231,965
販売促進引当金	22,427	26,160
その他	161,979	50,001
流動負債合計	1,088,401	1,015,386
負債合計	1,088,401	1,015,386
純資産の部		
株主資本		
資本金	630,480	630,480
資本剰余金	780,808	780,808
利益剰余金	5,944,770	6,053,354
自己株式	△36	△36
株主資本合計	7,356,022	7,464,606
純資産合計	7,356,022	7,464,606
負債純資産合計	8,444,424	8,479,993

(2) 【四半期損益計算書】

(単位：千円)

当第1四半期累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年6月30日)

売上高	1,501,690
売上原価	812,596
売上総利益	689,094
販売費及び一般管理費	331,996
営業利益	357,098
営業外収益	7,899
営業外費用	19
経常利益	364,977
特別損失	281
税引前四半期純利益	364,696
法人税等	148,431
四半期純利益	216,264

(3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第1四半期累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	364,696
減価償却費	29,119
貸倒引当金の増減額(△は減少)	26
販売促進引当金の増減額(△は減少)	△3,733
受取利息及び受取配当金	△7,470
有形固定資産除却損	281
売上債権の増減額(△は増加)	△20,468
たな卸資産の増減額(△は増加)	5,618
仕入債務の増減額(△は減少)	60,905
その他	26,184
小計	455,159
利息及び配当金の受取額	3,152
法人税等の支払額	△232,594
営業活動によるキャッシュ・フロー	225,716
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△1,000,000
有形固定資産の取得による支出	△11,858
無形固定資産の取得による支出	△6,452
その他	△10,906
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,029,217
財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△267,762
財務活動によるキャッシュ・フロー	△267,762
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,071,263
現金及び現金同等物の期首残高	3,239,714
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,168,451

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報
販売実績

(単位:千円、%)

区 分	当第1四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	
	金額	構成比
インターネット接続サービス	1,176,092	78.3
インターネット関連サービス	264,870	17.6
その他	60,727	4.1
合 計	1,501,690	100.0

「参考」

前第1四半期にかかる財務諸表

(1) (要約)前四半期損益計算書

科 目	前第1四半期累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)	
	金額(千円)	百分比(%)
I 売上高	1,371,232	100.0
II 売上原価	712,948	52.0
売上総利益	658,284	48.0
III 販売費及び一般管理費	329,914	24.0
営業利益	328,369	24.0
IV 営業外収益	252	0.0
V 営業外費用	71	0.0
経常利益	328,551	24.0
税引前四半期純利益	328,551	24.0
税金費用	137,991	10.1
四半期純利益	190,559	13.9

(2) (要約)前四半期キャッシュ・フロー計算書

区分	前第1四半期累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)
	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	328,551
減価償却費	35,447
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△46
販売促進引当金の増減額(△は減少)	△4,643
受取利息及び受取配当金	△148
売上債権の増減額(△は増加)	31,350
たな卸資産の増減額(△は増加)	619
仕入債務の増加額	157,904
その他	21,452
小計	570,487
利息及び配当金の受取額	148
法人税等の支払額	△490,281
営業活動によるキャッシュ・フロー	80,354
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△47,249
無形固定資産の取得による支出	△6,300
その他	358
投資活動によるキャッシュ・フロー	△53,191
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△259,879
財務活動によるキャッシュ・フロー	△259,879
IV 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△232,716
V 現金及び現金同等物の期首残高	6,498,089
VI 現金及び現金同等物の四半期末残高	6,265,373